



## ミライ☆モンスター



先週の始業式の後に、表彰状の伝達を行いました。卓球部や文芸部と共に学校の部活動にはないのですが、ラグビーですばらしい成績を残した2人も伝達を行いました。12月に行われた全国大会で、大阪代表として2人は同じチームで戦いました。youtubeで試合の様子を見ましたが、池永さん、河内さん、この二人の活躍なくして優勝はなかったと言えるくらいの全力プレーを見せてくださいました。このような活躍を見ると、若かったころにオリンピックなど世界で活躍する選手を育てたいと夢見たことを思い出します。今も自分のいる学校やいた学校の生徒や卒業生がいつかそういう舞台で活躍する時が来ないかと本当に楽しみにしています。

毎週日曜日の朝、11時15分から放送されている「ミライ☆モンスター」という番組をみなさんには知っていますか？校長先生は毎週楽しみにしている番組の一つです。この番組は”未来に輝く金のタマゴたちが「今、乗り越えたい壁」に挑む瞬間に密着。重要なのは結果じゃなくて挑戦！そんな夢追い人を応援するドキュメンタリー番組”です。君たちと同じような年齢の若者が様々な分野で挑戦・活躍する様子が毎回紹介されます。いつか自分がかかわった生徒や卒業生が紹介されないかとワクワクしながら見ていました。そしてその時がとうとうやってきました。残念ながら横堤中学校の生徒や卒業生ではありませんが、一昨年の4月に放送されたある女子柔道選手が以前、教頭として勤めていた中学校の卒業生だったので。少し彼女のことについて紹介したいと思います。以下は放送された年の内容です。

彼女は中学校の時も全国大会で優勝するなど、柔道界の期待の選手として神奈川の強豪校に推薦で入学しました。高校1年生の時には17歳以下の世界一を決める世界力で優勝、2年生の時には高校選手権で優勝するなど粘り強い柔道で結果を残してきました。そんな彼女も現在高校3年生。キャプテンとして悩みながらもチームを引っ張る姿が紹介されました。彼女の部屋は女子高生とは思えないシンプルな何もない部屋。理由は物を置くと気が散ってしまうからとなんとも潔い。また、読書が好きで感じ方や考え方が変わるので、必ず同じ小説を2回以上読むなど、一つのことに徹して取り組む人は何かしら奥が深いように感じます。

校長先生が彼女のことここまで紹介したのは素晴らしい実績があるからではありません。ともに過ごしたのは中学3年生の時のたった1年間ですが、彼女の学校生活における姿勢が印象深かったです。それは特待生で進学先が決まったころ、普通なら安心して少し気が緩んでもおかしくないときに彼女は「柔道だけで高校へ行きたくない。高校でもその先の大学進学に備えても学力をつけておきたい。」と朝早くから登校し、先生方にも教えてもらいながら自習を続けていたその姿勢がすばらしいとずっと思っていたのです。卒業間近に彼女に話する機会があった時、「柔道の結果も素晴らしいけれど、あなたの本当のすごさは柔道だけに頼らず、学ぶことを続けていたことだよ。」と伝えました。

きっと彼女はこれからも自分に厳しく、いろいろなことに挑戦していくと思います。（ちなみに現在は高校卒業後、実業団の強豪チームに所属しています。）君たちにも、ここまで出来たら終わりと決めつけず、さらに努力を続ける人になってほしいと願っています。

今週も頑張りましょう！

